



知・情・意

富貴中だより

令和2年度 第7号(344)  
令和2年11月30日発行  
発行：武豊町立富貴中学校  
E-mail:fukichu@tac-net.ne.jp

# 修学旅行テーマ 「PEARL」

～キラキラの笑顔☆キラキラの思い出～



Plus <今以上の自分になる>  
Enjoy <修学旅行を楽しむ>  
Active <積極的に動く>  
Record <思い出を残す>  
Legend <新たな伝説をつくる>

## 修学旅行を目一杯満喫!!

本年度の修学旅行は、旅行会社と何度も協議を重ねながら感染防止対策を十分にとったうえで、11月9日(月)から2泊3日で実施しました。

実行委員会を中心に「PEARL～キラキラの笑顔☆キラキラの思い出～」というスローガンを掲げ、当日を迎えました。フォレストアドベンチャーでのアクティビティや鳥羽湾でのクルージング、鳥羽水族館の見学や伊勢神宮での参拝やおかげ横丁散策、長島スパランドでの班行動等々。コロナ禍の中でも修学旅行へ行けることに感謝し、限られた条件の中であっても、精一杯学び、楽しみ、満喫しようと、生徒一人一人が自覚を持って、3日間を過ごすことができました。



生徒たちの感想の中には、「修学旅行へ行けることがあたり前ではないこと」「修学旅行へ行けることへの感謝」等がつつられており、今までとは違うかけがえのない学びができたことを確信しています。

保護者の皆様には、新型コロナウイルスの関係で、延期、行き先変更をはじめ、実施できるかどうかなどご心配をおかけしました。説明会、前日までの準備等々、多くの面でご協力をいただき、ありがとうございました。そして関係してくださったすべての皆様に感謝申し上げます。

3年生にとって素晴らしい思い出となりました。ありがとうございました。

# 職業講話

11月11日(水)と18日(水)に地元の企業等で活躍する方々を講師としてお迎えし、2年生は職業講話を行いました。どの生徒も真剣なまなざしで講話に聞き入り、メモをとっていました。

さまざまな職業の苦労話ややりがいを聞くことによって、生徒にとって「職業とは?」「働くとは?」を考えるととてもよい機会となりました。また、「コロナをどう乗り越えるか」と今の社会情勢に関わる話をしていただいたブースもあり、よい刺激を受けました。

講師の先生方、本当にありがとうございました。



# 福祉実践教室

11月10日(火)の5限と6限に武豊町社会福祉協議会や地元の方々を講師としてお迎えし、1年生は、福祉実践教室を行いました。

「手話体験」や「車いす体験」などを通して、生活をしていく上で、さまざまな苦労をしている人がいることに気づいた2時間でした。これかどのような「ふくし」を創造していくのかを考えていく、自分ごととして「ふくし(ふだんのくらしのしあわせ)」を考えなければならない時間となりました。

講師の先生方、本当にありがとうございました。



# New富貴中 生活Style

## “蛇口の自動化に”

11月23日(祝)、中学校にある手洗いの蛇口が自動化になりました。「非接触型」のため、新型コロナウイルス感染防止に効果的です。



## “GIGAスクール構想” 一人一台iPad貸与

GIGAスクール構想のGIGAとはGlobal and Innovation Gateway for Allの略称です。「すべての人が世界にあるさまざまな技術革新を活用できるようにする」という意味です。

GIGAスクール構想の主な目的は、ITやICT技術によって生徒一人一人に合わせた教育(最適個別化)を行えるようにすることです。文部科学省が推進する取組であり、具体的には学校教育の段階から最新の技術を取り入れることで、地域や学校、家庭環境によるIT格差をなくし、誰もが現在、または未来のITやICT技術を扱えるようにすることです。

今回、すべての普通教室に14台の電子黒板とiPad生徒分341台が導入されました。全生徒iPadが貸与されるのは、知多半島で武豊町が初めての試みです。これから、どのように活用していくのが富貴中HPなどでお伝えしていきます。

